問 幼児教育・保育の無償化と子育て施策について

答 無償化のメリットがいかされるよう検討したい

住田　清美 議員

問 本年10月から3歳以上児と、未満児で住民税非課税世帯の保育料が無料になる。未満児で保育料徴収対象者には飛騨市独自の保育料軽減は継続されるのか。また、来年度、待機児童はいないのか。①保育料軽減は継続か。②財源内訳。③主食費等の負担について。④31年度の入園状況。⑤子ども・子育て支援計画について。⑥保育の質の確保と幼児教育について

◆都竹市長

答 ①保育料の徴収対象者については、第2子半額、第3子無料という、現行の軽減を継続する。②無償化に伴う影響額については10月から半年分は国が全額負担する。以降は国・県・市の負担割合による。③国は主食費・副食費の実費徴収を提示しているが、負担増にならないよう検討する。④31年度は3歳以上児491人、未満児190人で待機児童はいない。宮川保育園は休園を継続する。⑤第1期計画を検証し、アンケート調査を基に31年度に策定する。⑥保育士の処遇改善を行うと共に、「保育所保育指針」に沿った計画をたて、幼児教育の積極的な取り組みを行う。

問 ロケツーリズムの取組みについて

答 市民とともに受け入れ態勢を進めたい

問 映画やドラマ、アニメなどのロケ地を訪ね、風景と食を堪能し、人々の「おもてなし」に触れ、その地域のファンになるというロケツーリズム。アニメ「君の名は。」がきっかけと思うが、今までの取組みと今後の展望についてどう考えるか。①アニメ「君の名は。」がもたらしたものは②ロケツーリズムの推進について

◆都竹市長

答 ①聖地巡礼者は推計15万人を超え、メディアでの直接的なパブリシティを広告換算すると2億円を超えている。観光庁ロケツーリズム協議会とのつながりもでき、セミナー開催、ロケ地ツアーなどに取り組んでいる。②「飛騨市ロケおもてなし隊」をつくり官民一体となった取組みを行っているがさらに市民の協力をお願いしたい。また、権利処理の勉強や商談の場を広げるため、「ぎふロケツーリズム協議会」を提案しており、県全体で盛り上げていきたい。

問 新映像に4500万円を投入し、入館料は500円に値下げした飛騨古川まつり会館について

答 リニューアル後は入館者数年間3万人以上を確保し、喜んで頂ける施設にしたい

野村　勝憲 議員

問 都竹市長は観光を一丁目一番地に「外から人と金を取り込む」元気な飛騨市づくりの推進と明言。しかし市民からは駅前通りはかつての賑わいも無く、宿泊客は増え①まつり会館のリニューアル費は総額1億円弱と予測。その費用対効果は。②市の指定管理機期間は5年契約が基本。何故、まつり会館は1年なのか。

◆泉原商工観光部長

答 ①投資効果に見合うべく、PR活動や誘客に計画的に取り組み、リニューアル後は年間3万人以上の入館者数を目指し、整備をすすめる。②展示装飾等のリニューアルで約3カ月の閉館となり、市直営も含めた運営方法の検討のために1年の暫定期間とした。

問 飛騨市の指定管理施設と議員の兼職・兼業の禁止条例の制度について

答 議員の兼業・兼職の禁止条例は議員提案によって制定されるのが望ましい

問 私は議員の兼職・兼業問題で愛知・岐阜の県議や市議と意見交換し、2月に岐阜県や犬山・可児市等25自治体を訪問。指定管理施設に議員や家族が関わっていないか調査した結果、それを容認している自治体は飛騨市だけ。①飛騨古川味処施設を運営する味処古川協会のホームページでは代表は森要議員と記載されているが、これで良いのか。②古川町時代は年額260万円施設使用料を徴収、現在の使用料は無料。民業圧迫の弁当事業は目的外使用として施設使用料をとるべき。③市民からは白川村や高山市の様に議員の配偶者も含め議員のあり方の倫理規定と議員の兼職・兼業の禁止条例をつくるべきであるとの声が多いが。

◆都竹市長

答 ①市への報告書は森芳子さんが代表。②弁当事業は目的外使用と認めておらず、その必要はない。③議員制度やモラル上からも活動のあり方の規定や議員の兼職・兼業の禁止条例等は議員提案での制定が望ましい。

問 飛騨市における緊急避難場所、避難所の有効活用について

答 自らが自分の生命を守る意識が大切。住民自らの管理運営を行う

中村　健吉 議員

問 ①指定された施設・場所の安全性は確認されているか。②管轄外の安全修理等について市の補助支援は可能か。③実際の使用時の対応体制は整えられているか。④市民の「安心・安全に対する強い意識構築」についての市の「思い」は。

◆都竹市長

◆坂田危機管理監

答 ①国の安全指定基準（管理・立地・構造・規模・交通）の条件を満たすべく、地元地区、自治会の意見を聞きながら決定している。②国土交通省や県の支援を受け、避難所の所有者に対して、耐震診断と補強計画、耐震改修工事にかかる費用等について補助制度を設けている。③避難所運営は本来住民自らが行うべきものである。先の豪雨災害を教訓にし、施設の早期開放や、解錠当番を割り振るなど、発生状況には速やかに的確に対応できるようにしている。④自分と家族の安全を守るため、家庭内の安全対策を徹底する。避難所の運営は市民自身であることの意識確認を徹底する。緊急時、最も大切なことは自身が自らの命を守らなければならないという意識と行動であり、継続した訓練と学びの機会を活用して高めていきたい。

問 道の駅「宙ドーム神岡」のこれからの役割について

答 周辺施設も活用し、順次発展する事業内容を検討する

問 ①地元物産の紹介販売拡大についての企画は。②飛騨市の魅力発信目的で、地元伝承の工芸文化紹介と体験事業は出来ないか。③視聴覚機器を利用して、飛騨市紹介事業の拡充は出来ないか。

◆泉原商工観光部長

答 ①現在も市全体の地元産品を販売している。今後も飛騨市を訪れる観光客に対し、特産品を内外に発信していきたい。②現在のスペースでは体験事業は物理的に難しい。飛騨市観光協会神岡支部において、神岡の観光まちづくりを再検討する中で、旧松葉家・神岡城・鉱山資料館などを利用することを検討している。これら既存施設での体験スペースの創設も一つの選択肢と考えている。③現在も行っているが、当面は神岡地区周遊を促す映像を流しながら、今後飛騨市内の情景産物や近隣県の紹介も順次検討していきたい。

問 児童生徒のいじめについて

答 飛騨教育事務所生徒指導担当や子供相談センターなど関係機関と連携して対応している

徳島　純次 議員

問 ①いじめの現状は。②どのようなアンケート調査を何回行っているか。③いじめの正確な認知と防止策の取り組みは。④保護者や地域住民からの申し立ての対応は。

◆沖畑教育長

答 ①平成29年度の小学校が前年の約20倍で278件、中学校10倍の85件、しかし、「いじめの定義が再確認」され、これまで見落としがちだったいじめを教職員のいじめの意識が高まり以前より目が行き届くようになった表れである。②「集団生活アンケート」「心と体の健康アンケート」「学校生活のアンケート」など平均で学期1回が多い。アンケートからいじめが把握されることもある。③国や県が作成した資料により「いじめの定義」を繰り返し確認し、早期発見、早期対応に当たれるよう努めている。飛騨教育事務所生徒指導担当や子供相談センターなど関係機関と連携して対応している。④迅速かつ誠実に対応する。複数の職員で話にじっくり耳を傾け、相手の困り感、不満といった思いを十分に理解することを心掛けている。

問 スーパーカミオカンデ等の画像使用協定締結について

答 学術目的で設置された実験施設であり、商業目的での使用には制限されざるを得ない

問 名刺、公共的な封筒、観光パンフレット、公共的なホームページ、市が協賛や後援などを行っている各種イベントや大会チラシにハイパーカミオカンデのイメージ図を含むスーパーカミオカンデやKAGRA等の画像を使用できる協定の締結ができないか。

◆御手洗理事兼企画部長

答 学術目的で設置された実験施設であり、研究には諸外国の方々も参加されていることから、商業目的の使用というのは制限されざるを得ない。市行政として、様々な啓蒙活動を協働の取り組みとして実施したり、研究環境の向上に資するべく、さまざまな問題を一緒に解決したりと信頼関係を強固なものにすべく努力をしてきた。この蓄積の上で飛騨市と東京大学宇宙線研究所は、平成29年1月に連携協力協定を締結した。今後も、その都度、一つ一つ相談しながら進める。

問　総合保健福祉センターハートピア古川の施設について

答　コスト面も勘案しながら効果的な安全管理を検討し、駐車場についても検討する

井端　浩二 議員

問　①総合福祉施設であるハートピア古川の入口は傾斜になって滑りやすく、落雪注意の看板もたくさんある。転んでけがをされた方もみえ、ご高齢や妊婦の方は大変不安であり今後の安全管理は。②ハートピア古川へ来館される方は飛騨市美術館との間の通路に駐車される方が多い。飛騨市美術館横の植樹スペースを駐車場に利用できないか。

◆柚原市民福祉部長

答　①入口付近は積雪や凍結で滑りやすく、瓦屋根で勾配も急で落雪しやすいため、進入禁止の対策や、融雪剤散布や除雪など念入りに注意をしてきた。ご高齢や妊婦、お子さん連れの方がたくさん来館されるため安全管理には特に必要な施設である。コスト面も勘案しながら一番効果的な安全管理を検討したい。②ハートピア古川横の通路は来館者には移動距離も短く使いやすいようだが、美術館のリニューアル計画や景観上の配慮も考えながら今後検討していく。

ハートピア古川

問　飛騨市宿泊数の増加について

答　体験や見学コースを企画し、環境整備や特徴がある施設になるよう働きかけたい

問　①宿泊業者や民泊業者とタイアップして宿泊数を増やすことはできないか。②宿泊増への支援対策として飛騨市コンベンション支援事業のような支援ができないか。

◆泉原商工観光部長

答　①市としては市内の宿泊者数増を図るべく、イベントや観光施設と連携し、利用割引など市内宿泊を条件としたツアーなどを企画しているが、宿泊施設の問題として収容人数やアクセス、施設の老朽化などによりサービス面での不安を理由で敬遠される事が多く苦慮している。今後も連携して企画できるよう宿泊業者の方々に特徴を出し、環境の整備など、お客様に選ばれるよう努力をしてもらえるよう働きかけたい。②制度の趣旨から現在の10人という人数条件については最低ラインであると考える。色んな体験メニューや見学コース等を企画し旅行会社とタイアップして進めて行きたい。

問　改元に伴い、10年後、20年後の見通しは。

答　人口減少が進む中で地域資源を見出して、知恵と工夫で改善、改革を。

森　　要 議員

問　改元に伴い、10年後、20年後の見通しは

◆都竹市長

答　10年後、20年後の見通しは困難ですが、確実なことは、人口減少が進み、あらゆる分野で担い手が不足する。介護現場、製造業の人出不足、祭り等の担い手の不足、店舗の閉鎖など起こってくる。こうした流れの中で、立ちすくんで身を縮めてしまうのではなく、地域資源を見出して、前向きに変化して、動き続ける飛騨市民の強靭さで、どんな事態でも対応できる気構えと、知恵と工夫で改善、改革をし続け、市民と行政が協力して、動き続けるまちづくりをしていきたい。

問　森林環境譲与税の活用は。

答　広葉樹の活用によるイメージアップ事業、木質化リノベーション、官公造林地経営権の取得をする。

問　森林環境譲与税は、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備やその促進に利用するものであるが、飛騨市のこの税による3つの事業の目的、実施要領はどうか。

◆青垣農林部長

答　①市内産広葉樹の活用によるイメージアップ事業として、広葉樹を上手く活用し、店舗の軒先や入り口などに吊るし看板や立て看板を製作する場合に設置費用の8割、上限40万円を補助する。②市役所応接室の内装を市内産広葉樹により木質化する。プロポーザル方式を採用し、市内の大工や建築士と連携して、伝統技術の継承、次世代人材の育成に寄与したい。③官公造林地は、15ケ所412haで、そのうち古川町畦畑地内の3団地約97haは平成31年度末に契約期間の満了を迎える。大規模な森林伐採による水源涵養機能の低下や土砂災害の発生が危惧されることから今回経営権を取得する判断をした。今後契約期間満了を迎えるその他の官公造林地は、森林組合、市内林業関係者等専門知識を有する方と相談し、適宜判断していきたい。

問　区長配布物仕分け作業の軽減について

答　配布物の仕分けについては、外部委託も含め検討したい。

問　区長配布物の仕分け作業で、古川町の区長さんには負担をかけている。仕分け作業の軽減は。

◆東総務部長

答　古川町の区長の皆様には、古川町以外の区長の皆様と比較すると負担をかけている。今後、配布物の仕分け作業、外部委託も含め、市からの情報伝達の在り方全体の中で検討していきたい。

問 上下水道の今後について

答 ダウンサイジングなどでコスト削減する

前川　文博 議員

問 ①上水道料金の県内水準は？②複数ある下水道事業の計画は、見やすくまとめるべきではないか？③北吉城クリーンセンターとみずほクリーンセンターの2施設の統合は？④コスト削減の計画は？

◆大坪環境水道部長

答 ①1ケ月20㎥で飛騨市は2484円県内38市町村中20番目。②現状の計画をまとめてわかりやすくすることは必要。③北吉城クリーンセンターを中継施設とし、処理機能をみずほクリーンセンターに統合する計画。④長寿命化やダウンサイジングで削減する。

問 市内の国道について

答 41号の早期事業化に向け強く要望活動をする

問 ①41号の高規格化に向けた活動はどうなっているか？②360号の改良に向けた動きは？③国道471号の神岡区間の改良は？

◆青木基盤整備部長

答 ①船津割石防災に続く県境までの雨量規制区間の解消を最重点要望に位置づけ強力な要望活動を行う。②2号トンネルの早期完成と1号トンネルの早期着工に向け、県に対し働きかけをしている。③道路改良を実施し通行車両の安全確保と交通の円滑化を図るため、要望活動を行う。

問 電力自由化について

答 年間3900万円の削減

問 ①一般競争入札結果はどうだったのか。削減額は？②他自治体の一般競争入札や随意契約に比べどうか？③削減額が多くなれば、小中学校のエアコン設置費用や電気代を賄えるのでは？

◆東総務部長

答 ①中部電力管内は中部電力が83・9％で落札。2430万円の削減。北陸電力管内は、北陸電力が81・1％で落札。1470万円の削減。②施設別の落札率は40％～93％。土岐市でもほぼ同様で、他自治体と比べても遜色ない結果。③エアコンの電気料金は全7校、78教室合計で1000万円。小中学校の電気料の削減は400万円ほど。キュービクル増設による基本料が増えてもランニングコストは予算内に収まると考える。

問 小中学校空調設備の整備について

答 縮減後の2億8千万円を予算額とし、エアコン設置を進めていきたい

澤　史朗 議員

問 補正予算に小中学校のエアコン設置工事費3億8千9百万円とあるが、これは12月議会の答弁中の見込事業費2億2千万円と随分かけ離れており、①工事費の積算は妥当か。②学校現場の意見を反映し適切な設置を考えているのか。

◆都竹市長

◆沖畑教育長

答 ①（予算計上額見直し資料の提出あり）12月議会では平成28年の参考見積の概算積み上げ額を答弁したが、その後各学校の調査を終え高圧受電設備の追加や取替えが必要であることが判明した。また、国の補正予算での補助である関係上、30年度予算で計上しなければならず、予算上程までの期間が短く見直しを行う十分な時間がなく、やむを得ず極めて異例ではあるが、最大上限額を計上すると同時に並行して事業費縮減の検討を進めてきた。その結果、予算計上額よりも1億9百万円低く総額2億8千万円で実施できる見込みが立った。補正予算の修正が必要となるが、その手続きに関しては議会の判断を仰ぎたい。

②国の臨時特例交付金の指針では、普通教室を最優先で整備するようにとのことで、今回限られた市の財源の中で78普通教室への設置を判断した。学校とは平成36年度までの児童生徒数の推移を踏まえ協議し設計を進めてきているが、この後施工にあたっても学校運営に支障をきたさないよう協議を重ねていきたい。

問 組織見直しについて

答 社会情勢や市民ニーズに対応し、柔軟に組織形態を構えたい

問 平成31年度から教育委員会内にスポーツ振興課、各振興事務所内に地域振興課が新設されるが、①組織の人員確保はできているのか。②人件費の確保は大丈夫か。

◆都竹市長

◆東総務部長

答 ①安定的な組織運営には常に10名程度の余力を持っておきたい。31年度は9名増員し471名体制とした。これにより、欠員を補充し職員の負担軽減も図りながら新年度の市政運営に対応できると考えている。

②人件費は財政運営上、大きな課題である。社会情勢や市民ニーズに対応し、課の新設や統廃合は時機を逸しないよう今後も行っていきながら人件費の増加を抑制する。

葛谷　寛徳 議員

問　財政状況の認識と行財政改革の必要性について

答　市民生活の課題に今一度目を向け、しっかりと健全財政を維持する

問　①新年度予算編成方針に、身近な暮らしの充実を掲げられているが、どのような点に重点を置いたか。②予算規模は平成22年度以来の大きな規模となったが、現在の財政状況の認識と見通しは。③今後も、大型投資が見込まれるが、行財政改革の必要性について。

◆都竹市長

答　①元気・あんき・誇りの縦軸に、市民目線という横軸を加え、市民生活の細かな課題に今一度目を向け、見直した。②バラマキをしない、国から支援がない借金をしない、人件費を抑制することで、このまましっかりと健全財政を維持していく。③年間の維持経費よりも、施設の突発的な修繕費が財政を圧迫している。指定管理期間中の施設も含め、購入してもらえる企業があれば、積極的に売却を進めたい。

問　老人保健施設「たかはら」の運営について

答　介護職員の給与水準の統一を図り、指定管理として社会福祉法人での運営とする

問　神岡町には規模の大きな介護施設は、老健たかはらと特養のたんぽぽ苑しかなく、非常に重要な役割を果たしている。介護者が増えていく中で老健たかはらの人材確保が困難な状況にあるが、検討されようとしている指定管理施設について伺う。

◆都竹市長

◆佐藤病院管理室長

答　神岡町の中で介護職員の給与水準を統一し、高原郷の介護人材の確保をするためにも、老健たかはらを指定管理として社会福祉法人に運営してもらうことが、最良であるとの結論に至った。

介護医療院を選択した理由は、業務形態や施設形態をほとんど変更せず支援ができ、また、家族の方にとっては在宅復帰を心配することもなく安心して長期間お預けいただける点を重視した。

指定管理者には、神岡町内の介護職員の身分・給与の統一を図る観点と神岡地域全体の介護体制を守っていく観点から、町内で唯一、特養老人ホームの運営を行っている神東会を想定している。たかはらに勤務する嘱託・臨時職員は希望を聞いた上で、基準に該当する希望者を神東会の正職員としていく。施設の形態は介護医療院Ⅱ型での移行をめざしている。

洞口　和彦 議員

問　合併15年と都竹市政3年間の取り組み。今後長期視点と展望について

答　人口は減るものとしてまちづくり。身近な生活の充実と少ない人材でまちを維持

問　飛騨市合併1次では活力と安らぎのまち。2次では安心して暮らせるまち。都竹市政では元気、安気、誇りの持てるまちづくりと総括された。合併後の経緯と成果、未来に向けての視点と展望を伺う。⑴飛騨市合併の成果と弊害は。⑵求める市政の実現は①人口対策②地域経済の活性化対策③福祉対策④地域資源の掘り起し成果⑶今後の短期、長期施策の展望は。

◆都竹市長

◆御手洗理事兼企画部長

答　⑴成果は合併特例債の活用と人件費の削減。弊害は細かい街づくりの機動力減少。⑵①人口は減るという前提で、いかに市民が暮らしやすいまちをつくるか、市内外から飛騨市は元気があると感じてもらうことを基本とし、その定評から移住された方もいる。②外国人も含めた雇用促進。新商品開発や販路拡大支援。③介護人材確保、障がい児者支援、高齢者生活支援、弱い立場の方支援、医療体制確保に力を入れ、トライアンドエラーを繰返す。④山城の調査発掘研究、歴史研究、文学・芸術関連に手ごたえを感じる。⑶来年度は身近な生活の充実として、終活支援、飛騨市学園構想、市直営放課後等デイサービスなどに取り組む。任期中に和光園、障がい児者の支援設備整備完了。長期的には、少ない人材でまちの維持が重要。

問　小中学校の空調整備について（78普通教室に）

答　高圧受電設備、キュービクル改修で事業費高額。補助金少なく市負担額増大

問　安全で安心な学校環境設備は早期に実施を望むが、整備事業費が約4億円と高額で補助金も少なく交付税参入を含めても市の負担が2億9千万円を超える。設備規模と財源処置を伺う。

①事業費3億8900万円について。

②補助金と教育施設整備資金使用と他の債権比較は。

③空調使用基準と維持管理費用は。

◆都竹市長

◆清水教育委員会事務局長

答　①高圧受電設備、キュービクル改修が高額である。②他の債権は発行額がすでに固められていた。③室温28度以上の運用。電気料約100万円。（通告後予算1億9百万減額）

問 こどものこころクリニックの運営について

答 赤字運営について高山市に財政負担を求めることは、考えていない

中嶋　国則 議員

問 こどものこころクリニックの運営について次の3点を伺う。高山市民の受診者が、55％を占めている。過去に久美愛病院建設には、3億5千百万円。25年度には、高山日赤病院へ医療機器整備補助金として、1千4百万円を飛騨市が負担している。クリニックの赤字分について①高山市へ財政負担をお願いすべきと考えるが市の見解を伺う。②黒字化がトーンダウンしている。黒字化の目処は。③建物改修費等は、一般会計ではなく、特別会計で経理すべきものではないか。

◆都竹市長

◆柚原市民福祉部長

答 ①特に考えていない。②今後の診療のあり方について、担当医師と協議する。③代表監査委員からも指摘があり、今後慎重に対応する。

問 地域振興費について

答 新年度より総務費から土木費に計上し、振興事務所長判断により迅速柔軟な対応となる

問 ①地域振興費の増額と技術系職員配置は大丈夫か。②働き方改革は可能か。③職員間での協議は出来ているか。

◆東総務部長

◆青木基盤整備部長

答 ①これまで総務費に計上していたものを土木費に計上し振興事務所長の判断により、迅速かつ柔軟な対応が可能となる。②働き方改革により残業時間は、月45時間かつ年間360時間を超えることは出来ない。新年度には新たに2名の技術職員を採用する。③本庁と振興事務所間で柔軟に業務配分を行なっている。

問 イスラム教徒の礼拝所設置について

答 市がムスリムの礼拝所を設置した事は、政教分離違反とは、考えていない

問 ①設置した場所と市が支出した金額は。②市が礼拝所を設置するのではなく、観光協会や民間の企業がするべきであり、憲法20条及び89条に違反すると考えるが市の見解は。

◆都竹市長

◆泉原商工観光部長

答 ①古川駅前観光案内所と味処古川、さくら物産館の3ヶ所である。支出金額は112，298円。②憲法の解釈や判例から考えて、政教分離違反とは考えていない。

一般会計補正予算を修正可決

修正動議

◆議案第32号
平成30年度飛騨市一般会計補正予算（補正5号）

澤　史朗

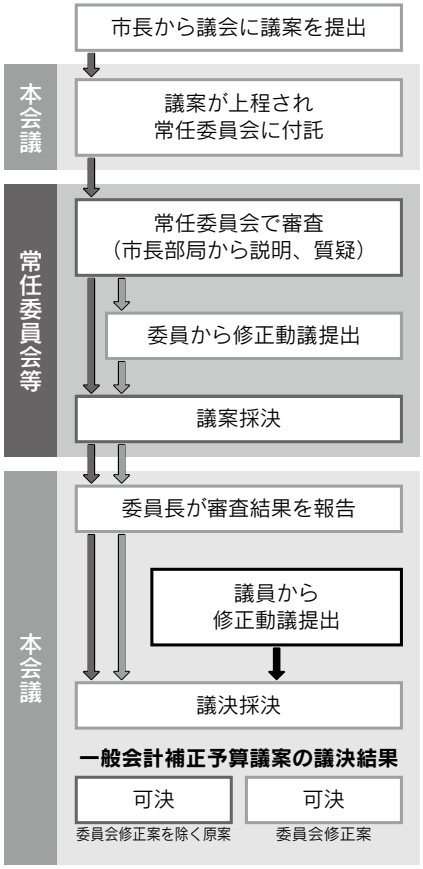
平成30年度一般会計補正予算補正第5号に対する修正動議を提出する。

小・中学校空調設備整備について、一般質問の答弁のうち空調設備の整備費用について、事業費約3億8千9百万円について、事業費の見直しを行った結果、1億9百万円少ない2億8千万円で事業実施できる見込みがたったとの説明があった。国の補正予算と市の補正予算の作成の時間的なずれもあり、事業の実施を行うため予算計上であったとしても本来実施可能な予算額が示された以上、原案を認めることはできないと考える。従って、今回、小・中学校の空調設備整備費用にかかる予算について、修正案を提出するものである。

修正動議が提出され、修正動議は賛成多数で可決されました。（採決はP15のとおり）

議案の修正ってなに？

市長から議会に、議案（条例の制定、改廃、予算を定めることなど）の提出があった場合、本会議および常任委員会等で審査し、議決を行います。

議案の内容に対し、議員（委員）は必要に応じて議案を修正することができます。議案の修正を行う場合、その議案の目的の範囲内において、修正案を添えた「修正動議」を提出することとなります。

一般的な議案審査の流れ